

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I. 工 事 概 要

1 工事場所 鳥取市伏野2256-1

2 建物概要

番号	建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備 考
1	白兔はまなす園		1階		() 項	解体に伴う撤去
2					() 項	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番 号	1	2	3	4	5	屋外	備 考
● 空調調和設備								
◎ 冷暖房設備	○							
◎ 換気設備	○							
● 排煙設備								
● 自動制御設備								
◎ 衛生器具設備	○							
◎ 給水設備	○						○	
◎ 排水設備	○						○	
◎ 給湯設備	○						○	
◎ ガス設備	○						○	
● 浄化槽設備								
◎ 消火設備	○						○	
● さく井設備								
● 電気設備工事								
● 建築工事								

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

	項 目	設 備 概 要
空調調和・冷暖房設備	● 空調調和設備	● 単一ダクト方式 ● 各階ユニット方式 ● ダクト併用ファンコイルユニット方式
	◎ 冷暖房設備	● ファンコイルユニット方式 ◎ パッケージ方式
	◎ 暖房設備	◎ 温風暖房 ● 蒸気暖房 ● 温風暖房 (● 局所式 ● 中央式) ● 床暖房
	◎ 熱源	◎ 電気 ◎ 灯油 ● A重油 ● ガス ● バイオマス
	◎ 主要熱源機器	● 鋼製ボイラー ● 鋳鉄製ボイラー ● 真空式温水発生機 ◎ 無圧式温水発生器 ● チリングユニット ● スクリュー冷凍機 ● 遠心冷凍機 ● 吸収式冷凍機 ● 直だし吸収式冷温水機 ● 小形吸収式冷温水機ユニット ● バイオマスボイラー ● ルームエアコン ◎ ヒートポンプパッケージエアコン (マルチタイプ ● 有 ◎ 無) ● 温風暖房機 ● F F 暖房機 ● その他 ()
造作設備	換気設備	◎ 第一種 ● 第二種 ◎ 第三種
	排煙設備	● 機械排煙 (適用法規 ● 建基法 ● 消防法)
	自動制御設備	● 電気式 ● 電子式 ● デジタル式
	◎ 給水設備	給水方式 ◎ 水道直結方式 ● 高置水槽方式 ● ポンプ直送方式 ● 増圧給水方式 水源 ◎ 水道水 ● 井水
		排水方式 ◎ 自然流下 ● ポンプ排水 (● 汚水 ● 雑排水 ● 雨水)
	◎ 排水設備	汚 水 ◎ 公共下水道 ● 浄化槽
		雑 排 水 ◎ 公共下水道 ● 浄化槽
		雨 水 ● 公共下水道 ◎ 側溝 ● 河川
		処 理 方 式 ● 小規模合併 ● 合併
		処理水流先 ● 排水路 ● 側溝 ● 河川
	◎ 給湯設備	◎ 局所式 (● ガス ● 油 ◎ 電気) ◎ 中央式 (◎ 油 ● ガス ● 電気)
	◎ 消火設備	◎ 屋内消火栓 ● 屋外消火栓 ● 連結送水管 ● 連結散水 ● スプリンクラー ● 泡消火 ● 粉末消火装置 ● 不活性ガス消火 (● 窒素 ● 窒素系 ●) ● ハロゲン化物消火
	◎ ガス設備	● 都市ガス (M/J/Nm3) ◎ 液化石油ガス

II. 特 記 仕 様

1 一 般 事 項

- (1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて ◎印の標準仕様による。
- ◎ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）」（以下「標準仕様書」という。）
- ◎ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）
- ◎ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）」（以下「標準図」という。）
- (2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（令和4年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。
- (3) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特 記 事 項

- (1) 項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は ◎ 印の付いたものを適用する。
- ◎ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ◎ 印と ⊗ 印の付いた場合は両方を適用する。
- (3) 一般共通事項のうち (2、7、8、9、11、12、13、14、34、35、37) 項は、◎ 建築 ◎ 電気設備 工事仕様書による。

一般共通事項

① 官公署その他への手続

2 電気保安技術者

③ 発生材の処理等

④ 機材等

⑤ 機材の品質・性能証明

⑥ 機材の承諾図

7 施工図等

8 完成写真等

9 完成図等

10 技能士の適用

工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。

工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物にかかる工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。

引渡しを要するもの ※ 無し

● 有り ()

特別管理産業廃棄物 ※ 無し

◎ 有り (● ダクト、配管、煙道ガスケツ ●)

アスベスト含有設備資機材 (ガスケツ、パッキン、たわみ継手等)は関係法令に従い適切に処理を行う。

再生資源の利用を図るもの ※ 無し

◎ 有り (◎ コンクリート塊 ● アスファルトコンクリート塊)

● 建設発生木材 ● ()

イ) 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。

ロ) (一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。

J I Sマーク等のある機材を使用する場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2 (c)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略できる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績等は除く。

機械設備工事機材承諾図様式集 (令和元年版)によるほか、監督員の指示による。

提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。

国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。

区 分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	● 要 ● 不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	● 要 ● 不要

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

区 分	名 称	部 数
※ 完成図原図	完成図 ● 原紙 ※ C A Dデータ ※ P D Fデータ 施工図 ● 原紙 ● C A Dデータ ● P D Fデータ	1部
※ 完成図 2つ折製本	※ 完成図 ※ 完成図 (縮小版) ● 施工図	※ 2部 ● 部
※ 完成図書	● 完成図 (縮小版) ※ A 4版市販ファイル ● A 4版黒表紙製本	※ 2部 ● 部
※ 保守用説明書 (A 4版ファイル)	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部
※ 保証書		1部
※ 官公署の届出書類		1部
● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

下記により適用する技能士は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行う。また、そのものが技能士であることが分かる名札 (下図参考)を常時着用する。

● 配管 (● 1級 ● 2級) ● 熱絶縁施工 (● 1級 ● 2級)

● 冷凍空調調和機器施工 (● 1級 ● 2級) ● 建築板金 (● 1級 ● 2級)

《技能士名札参考図》

50mm

技 能 士

職 種 配管

作業名 建築配管作業

級 別 1級

氏 名 ○山○夫

勤務先 ○○工務店

自 宅 鳥取市

技能士番号 00-00-0000-00-0000

発 行 ○○○○○○○○ 印

写真 (30×40程度)

技能士の職種により色を変えることも可

技能士の種別

技能士の級の別

技能士本人の住所地

名札の発行元

主要事項 (職種、作業名、級別、氏名、住所地、技能士番号、発行元、本人写真) が記載してあればレイアウトは問わない。

90mm

一般共通事項

12 工事用水・電力・その他

13 表示板

14 工事用仮設物

⑬ 土工事

16 耐震措置

17 図形等の表示

18 電気容量及び機器表示

⑬ 保温工事

20 鋼管類の防食処置

21 絶縁継手

22 防振継手

23 伸縮管継手

24 塗装

25 ステンレス鋼管の接合方法

他工事との取り合い

建築電気設備機械設備

● コンクリート壁、床、梁貫通部

スリーブ・箱入

補強

● 鉄骨造の開口及び補強

● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート（くぎ処理共）

● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地

● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強

仮枠

補強

● O Aフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強

● 埋込形機器取付用の天井・壁の切込加工及び下地の補強

切り込み

補強

● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ

● 電気室、自家発電室などの基礎及びビット（蓋を含む）

● 天井点検口

● 機器類のコンクリート基礎

屋内・屋外設置

屋上設置

● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線

● 機器用コントロールスイッチ（空調機、給湯器等）の取付及び配線

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。
設ける。（寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等と一括して表示する。）
※ 工事表示板 ● お願い表示板
構内に作ることが ※ 出来る ● 出来ない
（ア）埋め戻し土 ● 根切土のなかの良質土（ ● コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類 ）
● 山砂の類（ ）
◎ 真砂土（ ）
（イ）建設発生土処分 ● 構外に搬出 ● 構内に敷ならし ● 構内の指示する場所に堆積
「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説・平成8年版」（建設大臣官房官庁営繕部監修）によることとし、
施工は「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（国土交通省国土技術政策総合研究所・（独）建築研究所監修）による。
設計用水平地震力は、機器の荷重（kN）に、地域係数、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
図面に特記のない場合、設計用標準水平震度は次による。

		● 特定の施設		● 一般の施設	
設置場所	機器種別	● 重要機器	● 一般機器	● 重要機器	● 一般機器
屋上、塔屋	機 器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
	防振設置機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
	水 槽 類	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
中 間 階	機 器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
	防振設置機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
	水 槽 類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
地階・1階	機 器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
	防振設置機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6
	水 槽 類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6

重要機器 ● 防災機器 ● 火気を使用する機器 ● タンク類
注) 設計用鉛直地震力は水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

機器類は、図示する形状、配管などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。
機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。
電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。
● 温水管（ ● ロックウール ◎ グラスウール ● ポリスチレンフォーム ● ）
● 蒸気管（ ● ロックウール ● グラスウール ● ）
◎ 給水管（ ● ロックウール ● グラスウール ◎ ポリスチレンフォーム ）
◎ 保温チューブ（厚さ@10 ） ●
◎ 排水管（ ● ロックウール ◎ グラスウール ● ポリスチレンフォーム ● ）
◎ 給湯管（ ● ロックウール ◎ グラスウール ◎ 保温チューブ（厚さ@10 ） ）
● 消火管（ ● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ● ）
◎ ダクト（ ◎ ロックウール ◎ グラスウール ● ）
● 燃焼熱源等機械室内の配管（ ● ロックウール ● グラスウール ）
● 全熱交換機の給気ダクト（ ● 機器外気側 ● 機器室内側 ）は保温（グラスウール25mm厚）する。
◎ 冷媒管の保温外装 屋内（ ◎ 樹脂製化粧ケース ● 合成樹脂製シート ● ）
屋外（ ◎ 樹脂製化粧ケース ● S U S鋼板 ● ）
地中埋設 ● ペトラタム系 ● プテルゴム系 ● 熱収縮チューブ及びシート
● 標準図（施工3）（ ● (1)絶縁フランジ ● (2)絶縁シート ）
※ 合成ゴム製（球形） ● ポリテトラフルオロエチレン製 ● ペローズ形（ステンレス製）
※ ペローズ形 ● スリーブ形
各種機材のうち、下記の部分は塗装しない。（さび止め塗装は除く。）
（ア）埋設されるもの（ただし、防食塗装部分を除く）
（イ）垂鉛めっき以外のめっき仕上げ面
（ウ）垂鉛めっきされたもので、常時隠べいされる部分
（エ）垂鉛めっきされた金属電線管、銅製架台及び支持金物類
（オ）樹脂コーティング等をしたもので、常時隠べいされる部分
（カ）カラー垂鉛鉄板面
（キ）アルミ、ステンレス、銅、熔融アルミニウム垂鉛鉄板面、合成樹脂製等、特に塗装の必要を認められない面
（ク）特殊な意匠の表面仕上げ処理をした面
（ケ）主・各階機械室内等及び電気室内の垂鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管
● 上記及び標準仕様書によらず塗装を施す部分・箇所（ ）

呼び径60 S u以下の継手は、S A S 3 2 2による拡管式とする。

旧 白 兔 は ま な す 園 解 体 工 事

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書 (1)

株 式 会 社 白 兔 設 計 事 務 所

鳥 取 県 知 事 登 録 番 号 第 0 5 - 1 4 2
管 理 建 築 士 (一 級 建 築 士 登 録 番 号 2 0 2 7 9 1) 飯 田 浩 明

PROJCT. NO	DATE	DRAWING BY.
2024-35	2025. 5	一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行
DRAWING NO	SCALE	
M-1	-	

機 器 表					(撤去)
記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	台数	備 考	
PAC 1	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛型 冷房能力：2.2kW 暖房能力：2.5kW	5	休憩室 園長室 相談室	
		付属品共		会議室 資料室	
PAC 2	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力：4.5kW 暖房能力：5.0kW	4	支援員室×2	
		付属品共		事務室 医務室	
PAC 3	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	厨房用天吊型 冷房能力：12.5kW 暖房能力：14.0kW	1	食堂	
		付属品共			
PAC 4	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力：12.5kW 暖房能力：14.0kW	1	食堂	
		付属品共			
PAC 5	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天カセ4方向 冷房能力：12.5kW 暖房能力：14.0kW 同時ツイン	1	①養護所棟 厨房	
		付属品共			
PAC 6	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	スポットエアコン 冷房能力：6.0kW	1	①養護所棟 厨房	
		吹出用ダクト 3,000L×3本 他付属品共			
PAC 7	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛型 冷房能力：2.2kW 暖房能力：2.5kW	7	②養護所棟	
		付属品共		宿直室1 静養室1	
				1,2,6,7,9号室	
PAC 8	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛型 冷房能力：2.8kW 暖房能力：3.6kW	2	②養護所棟	
		付属品共		3,4号室	
PAC 9	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛型 冷房能力：5.0kW 暖房能力：7.2kW	2	②養護所棟	
		付属品共		5,8号室	
PAC 10	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	1	②養護所棟	
		付属品共		集会室1	
PAC 11	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛型 冷房能力：2.2kW 暖房能力：2.5kW	10	③養護所棟	
		付属品共		宿直室2 静養室2	
				2,3,4,5,6,7,8,9号室	
PAC 12	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊形 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	1	③養護所棟	
		付属品共		集会室2	
PAC 13	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛形 冷房能力：2.8kW 暖房能力：3.6kW	2	④作業場棟	
		付属品共		更衣室 倉庫	
PAC 14	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW	2	④作業場棟	
		付属品共		作業室1 前室2	
PAC 15	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	床置型 冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW	1	④作業場棟	
		付属品共		作業室1	
PAC 16	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	床置 冷房能力：22.4kW 暖房能力：25.0kW	1	④作業場棟	
		付属品共		作業室2	
PAC 17	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力：10.0kW 暖房能力：11.2kW	1	⑤作業場棟 厨房	
		付属品共			

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	台数	備 考
PAC 18	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW	1	⑤作業場棟 事務室
		付属品共		
PAC 19	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	厨房用天吊型 冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW	1	⑤作業場棟 倉庫1
		付属品共		
PAC 20	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	スポットエアコン 冷房能力：12.5kW	1	⑤作業場棟 作業室
		付属品共		
PAC 21	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛型 冷房能力：2.5kW 暖房能力：2.8kW	4	⑥寄宿舎棟
		付属品共		和室1,2,3,4
PAC 22	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.0kW	1	⑥寄宿舎棟
		付属品共		居間
PAC 23	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	床置型 冷房能力：10.0kW 暖房能力：11.2kW	1	⑥寄宿舎棟
		付属品共		居間
FCB 1	ファンコンベクター	床置型 FW-30	8	園長室 更衣室2
				医務室 相談室
				事務室 支援員室
FCB 2	ファンコンベクター	床置型	11	宿直室1 静養室1
				②養護所棟 1,2,3号室
				4,5,6,7,8,9号室
FCB 3	ファンコンベクター	床置型	12	宿直室2 静養室2
				③養護所棟 1,2,3号室
				4,5,6,7,8,9号室
				集会室2
FCU 1	ファンコイルユニット	天吊型	2	食堂 ×2
FCU 2	ファンコイルユニット	天吊型	2	集会室1 集会室2

機器名称	記 号	仕 様	数量	備 考
温水ボイラ	BH-1	定格出力：291kW 最高圧力：98kPa	1	ボイラー室
		貯湯量：240L SKT-E2504XK（昭和鉄工）		
温水ボイラ	BH-2	定格出力：232.5kW 最高圧力：98kPa	1	ボイラー室
		貯湯量：240L BW-202AS6（日立）		
冷温水ポンプ	PCH-1	電源：3φ200V 定格出力：1.50kW 付属品共	1	ボイラー室
給湯循環ポンプ	PHW-1	電源：3φ200V 定格出力：0.75kW 付属品共	1	ボイラー室
給湯循環ポンプ	PHW-2	電源：3φ200V 定格出力：1.50kW 付属品共	2	ボイラー室
ラインポンプ	LP-1	口径：32A 定格出力：0.25kW 付属品共	1	ボイラー室
冷温水ヘッダー	HCHS-1	200φ×1,300L	2	ボイラー室
冷温水ヘッダー	HCHS-2	100φ×1,300L	1	ボイラー室
膨張タンク	TE-1	架台共	1	機械室屋上
オイルタンク	TOS-1	容量：1800L	1	油庫

撤去工事共通特記

1. 撤去図は参考とし、現地合わせにて全て撤去すること。
2. 撤去材は適切に場外搬出及び処分を行うこと。
3. アスベスト含有物・フロンガス等適切に場外搬出および処分を行うこと。

旧白兔はまなす園解体工事（機械設備）	CHECKED BY.					株式会社 白兔設計事務所	鳥取県知事 登録番号 第05-142 管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明	PROJECT.NO	DATE	DRAWING BY.	
								2024-35	2025. 5	一級建築士登録番号 第314245号	
								DRAWING.NO	SCALE		
【撤去】空調設備 機器表								M-3	-	中島 直行	

機 器 表

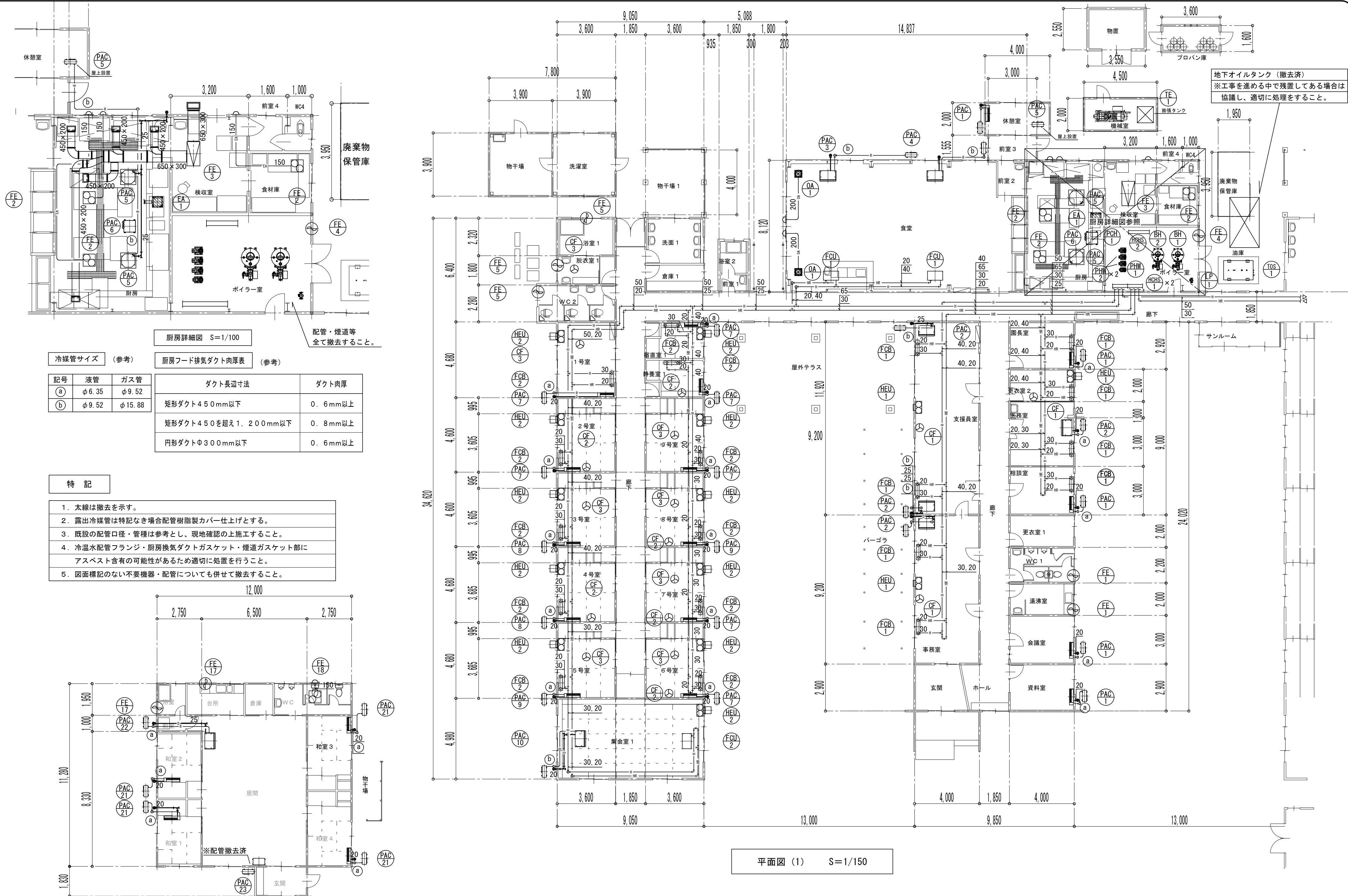
(撤去)

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	台数	備 考
FE 1	壁付換気扇	30cm	2	①養護所棟
		SUS製ウェザーカバー 30cm用共		WC1 湯沸室
FE 2	天井換気扇	接続口径φ150	3	①養護所棟
		SUS製深型フード共		厨房×2 食材庫
FE 3	厨房用シロッコファン	#3 1/2	1	①養護所棟
		付属品共		検収室
FE 4	有圧扇	50cm	1	①養護所棟
		SUS製ウェザーカバー 50cm用共		ボイラー室
FE 5	壁付換気扇	30cm	3	②養護所棟
		SUS製ウェザーカバー 30cm用共		WC2 脱衣室1 浴室1
FE 6	壁付換気扇	30cm	5	③養護所棟
		SUS製ウェザーカバー 30cm用共		浴室2 脱衣室2 WC3 集会室2
FE 7	壁付換気扇	30cm	1	④作業場棟
		SUS製ウェザーカバー 30cm用共		作業室1
FE 8	天井換気扇	接続口径150φ	2	④作業場棟
		SUS製深型フード150φ共		WC3 WC4
FE 9	有圧扇	50cm	1	④作業場棟
		SUS製ウェザーカバー50cm用共		作業室1
FE 10	壁付換気扇	30cm	1	⑤作業場棟 厨房
		SUS製ウェザーカバー30cm用共		
FE 11	有圧扇	40cm	1	⑤作業場棟 事務室
		SUS製ウェザーカバー40cm用共		
FE 12	有圧扇	50cm	3	⑤作業場棟 倉庫1
		SUS製ウェザーカバー50cm用共		
FE 13	有圧扇	50cm	2	⑤作業場棟 作業室
		SUS製ウェザーカバー 50cm用		
FE 14	シロッコファン	#1 1/2 接続口径φ200	1	⑤作業場棟 厨房
		SUS製ウェザーカバー30cm用共		
FE 15	壁付換気扇	30cm	2	機械室1
		SUS製ウェザーカバー30cm用共		
FE 16	有圧扇	40cm	1	機械室2
		SUS製ウェザーカバー40cm用共		
FE 17	壁付換気扇	30cm	2	⑥寄宿舎棟 浴室
		SUS製ウェザーカバー30cm用共		台所
FE 18	天井換気扇	接続口径φ100	1	⑥寄宿舎棟 WC
		SUS製深型フード共		

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	台数	備 考
HEU 1	壁付全熱交換器	SUS製ウェザーカバー 30cm用共	3	①養護所棟 事務室
				支援員室 更衣室2
HEU 2	壁付全熱交換器	SUS製ウェザーカバー 30cm用共	11	②養護所棟 宿直室1
				1,2,3,4号室
				5,6,7,8,9号室 集会室1
HEU 3	壁付全熱交換器	SUS製ウェザーカバー 30cm用共	10	③養護所棟
				1,2,3,4,5,6,7,8,9号室
				集会室2
CF 1	壁付扇風機	30cm	3	①養護所棟 更衣室2
				事務室 支援員室
CF 2	壁付扇風機	30cm	6	②養護所棟 静養室1
				2,4,6,7,8号室
CF 3	天井付扇風機	30cm	8	②養護所棟 脱衣室1
				1,3,5,6,7,8,9号室
CF 4	壁付扇風機	30cm	2	③養護所棟 宿直室2
				9号室
CF 5	天井付扇風機	30cm	6	③養護所棟 脱衣室2
				1,2,4,6,7号室
CF 6	壁付扇風機	30cm	1	⑤作業場棟 作業室
CF 7	壁付扇風機	40cm	3	⑤作業場棟 作業室
OA 1	外気取入口	制気口 ユニバーサル形 VHS（フィルター付）450×450	2	①養護所棟 食堂
		ボックス：650×650×400H SUS製深型フードφ150共		
EA 1	排気口	制気口 ユニバーサル形 VHS（フィルター付）450×450	1	①養護所棟 厨房
		ボックス：650×650×400H SUS製深型フードφ150共		

凡 例

記号	名 称	備 考
—— EA ——	排気ダクト	スパイラルダクト
—— OA ——	外気ダクト	スパイラルダクト
—— R ——	冷媒管	冷媒用被覆銅管
—— D ——	ドレン排水管	硬質塩化ビニル管
—— H ——	温水送り管	配管用炭素鋼鋼管（白）
—— HR ——	温水還り管	配管用炭素鋼鋼管（白）



旧白兔はまなす園解体工事

【撤去】空調・換気設備 平面図（１）

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

PROJECT.NO

2024-35

DRAWING.NO

M-5

DATE

2025.5

SCALE

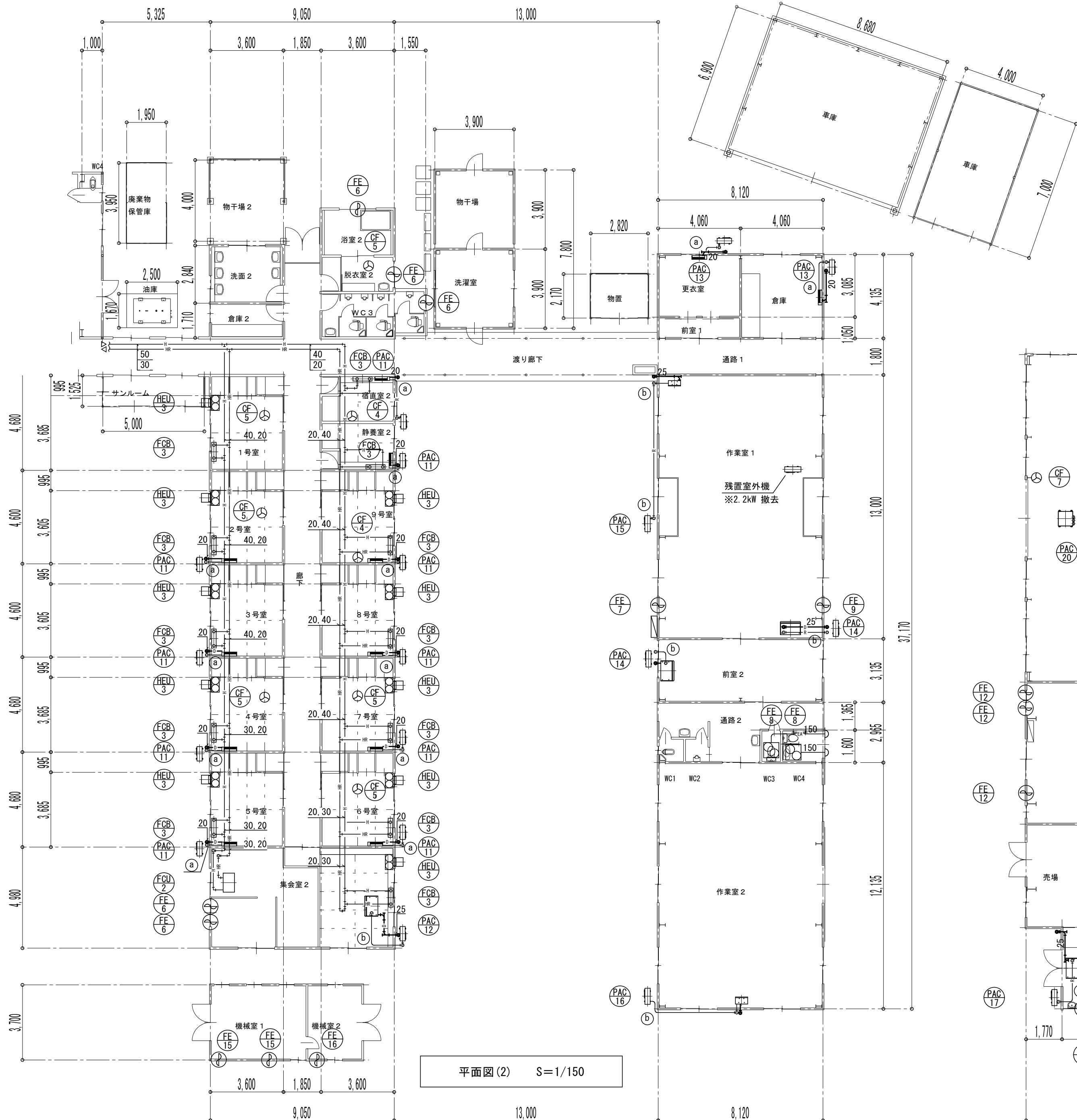
1/150

DRAWING BY.

一級建築士登録番号

第314245号

中島 直行



- 特記
1. 太線は撤去を示す。

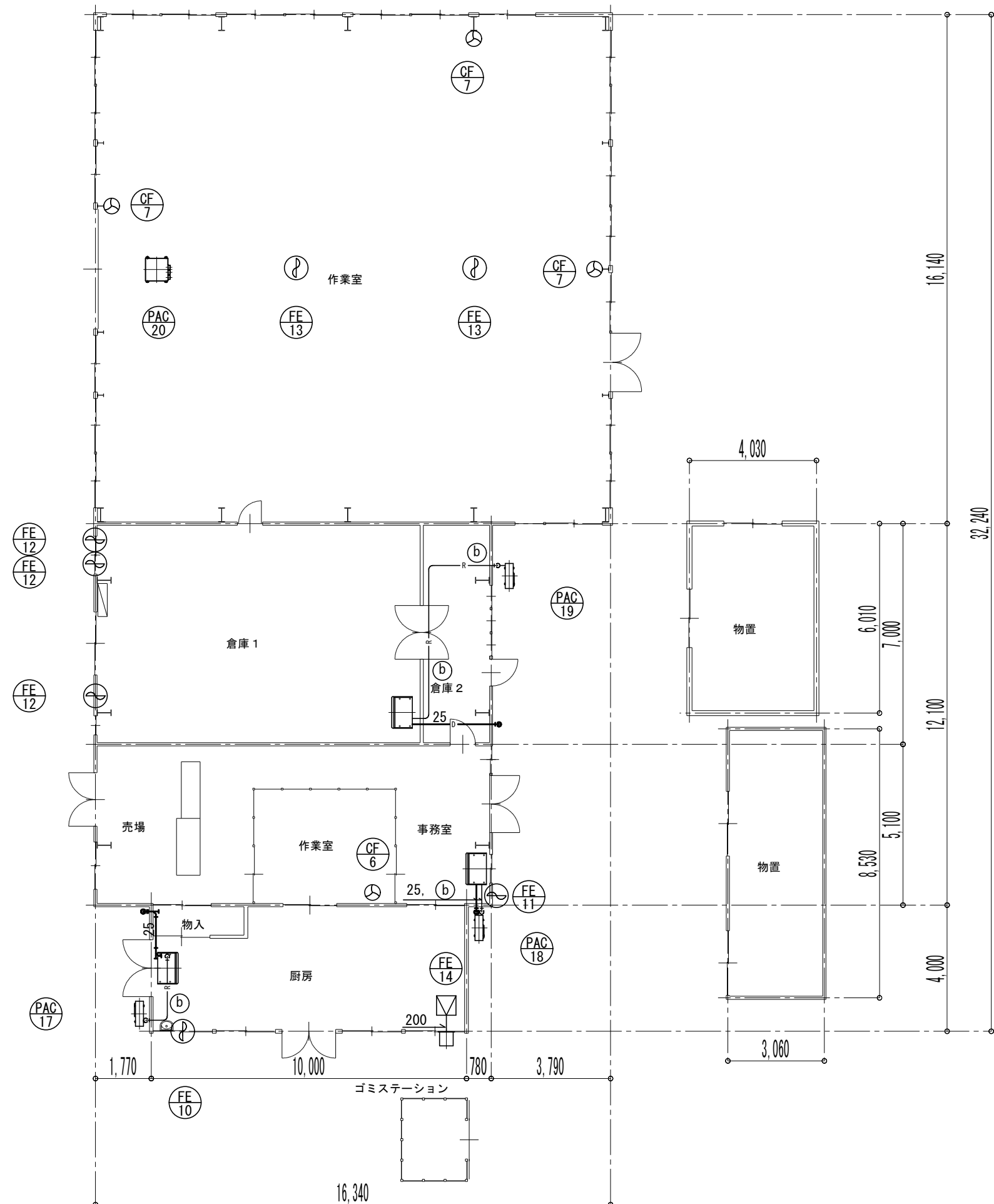
2. 露出冷媒管は特記なき場合配管樹脂製カバー仕上げとする。

3. 既設の配管口径・管種は参考とし、現地確認の上施工すること。

4. 冷温水配管フランジ・厨房換気ダクトガスケット・煙道ガスケット部にアスベスト含有の可能性があるため適切に処置を行うこと。

5. 図面標記のない不要機器・配管についても併せて撤去すること。

冷媒管サイズ (参考)			厨房フード排気ダクト肉厚表 (参考)	
記号	液管	ガス管	ダクト長辺寸法	ダクト肉厚
Ⓐ	φ6.35	φ9.52	矩形ダクト450mm以下	0.6mm以上
Ⓑ	φ9.52	φ15.88	矩形ダクト450を超え1,200mm以下	0.8mm以上
			円形ダクトφ300mm以下	0.6mm以上



旧白兔はまなす園解体工事

【撤去】 空調・換気設備 平面図(2)

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一級建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

PROJECT NO	DATE	DRAWING BY.
2024-35	2025. 5	一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行
DRAWING NO	SCALE	
M-6	1/150	

各 樹 寸 法 表							(撤去)
記号	名 称	種 類	深さ	蓋	数量	備 考	
①	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	300H	樹脂製	1	小口径樹	
②	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	320H	樹脂製	1	小口径樹	
③	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	350H	樹脂製	1	小口径樹	
④	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	380H	樹脂製	1	小口径樹	
⑤	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	440H	樹脂製	1	小口径樹	
⑥	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	510H	樹脂製	1	小口径樹	
⑦	汚 水 樹	400φ	540H	MHB	1	インバート樹	
⑧	汚 水 樹	500φ	580H	MHB	1	インバート樹	
⑨	汚 水 樹	500φ	620H	MHB	1	インバート樹	
⑩	汚 水 樹	500φ	650H	MHB	1	インバート樹	
⑪	汚 水 樹	500φ	740H	MHB	1	インバート樹	
⑫	汚 水 樹	500φ	820H	MHB	1	インバート樹	
⑬	汚 水 樹	500φ	950H	MHB	1	インバート樹	
⑭	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	670H	樹脂製	1	小口径樹	
⑮	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	710H	樹脂製	1	小口径樹	
⑯	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	740H	樹脂製	1	小口径樹	
⑰	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	790H	樹脂製	1	小口径樹	
⑱	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	840H	樹脂製	1	小口径樹	
⑲	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	860H	樹脂製	1	小口径樹	
⑳	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	880H	樹脂製	1	小口径樹	
㉑	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	900H	樹脂製	1	小口径樹	
㉒	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	300H	樹脂製	1	小口径樹	
㉓	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	300H	樹脂製	1	小口径樹	
㉔	汚 水 樹	100-300φ STタイプ	340H	樹脂製	1	小口径樹	
㉕	汚 水 樹	100-300φ WYタイプ	370H	樹脂製	1	小口径樹	
㉖	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	440H	樹脂製	1	小口径樹	
㉗	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	470H	樹脂製	1	小口径樹	
㉘	汚 水 樹	100-300φ Lタイプ	460H	樹脂製	1	小口径樹	
㉙	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	490H	樹脂製	1	小口径樹	
㉚	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	510H	樹脂製	1	小口径樹	
㉛	汚 水 樹	500φ	540H	MHB	1	インバート樹	
㉜	汚 水 樹	500φ	750H	MHB	1	インバート樹	
㉝	汚 水 樹	500φ	830H	MHB	1	インバート樹	
㉞	汚 水 樹	500φ	1060H	MHB	1	インバート樹	
㉟	汚 水 樹	500φ	1230H	MHB	1	インバート樹	
㊱	汚 水 樹	500φ	1350H	MHB	1	インバート樹	
㊲	公 共 樹				1	※残置	
㊳	汚 水 樹	100-300φ 45Lタイプ	950H	樹脂製	1	小口径樹	
㊴	汚 水 樹	100-300φ STタイプ	1020H	樹脂製	1	小口径樹	
㊵	汚 水 樹	100-300φ Yタイプ	1150H	樹脂製	1	小口径樹	
㊶	汚 水 樹	100-300φ WYタイプ	1170H	樹脂製	1	小口径樹	
㊷	汚 水 樹	100-300φ STタイプ	1270H	樹脂製	1	小口径樹	
㊸	汚 水 樹	400φ	1350H	MHB	1	インバート樹	
㊹	汚 水 樹	100-150φ Lタイプ	950H	樹脂製	1	小口径樹	
㊺	汚 水 樹	100-150φ Lタイプ	1120H	樹脂製	1	小口径樹	
㊻	汚 水 樹	100-150φ Yタイプ	1150H	樹脂製	1	小口径樹	
㊼	汚 水 樹	400φ	500H	MHB	1	インバート樹	
㊽	汚 水 樹	400φ	560H	MHB	1	インバート樹	
㊾	汚 水 樹	400φ	670H	MHB	1	インバート樹	

記号	名 称	種 類	深さ	蓋	数量	備 考
㊿	汚 水 樹	400φ	720H	MHB	1	インバート樹
①	汚 水 樹	400φ	770H	MHB	1	インバート樹
②	汚 水 樹	400φ	820H	MHB	1	インバート樹
③	汚 水 樹	500φ	880H	MHB	1	インバート樹
④	公 共 樹				1	※残置
⑤	公 共 樹				1	※残置
①a	雨 水 樹	450×450	300H	MHB	1	既製コンクリート樹
①b	雨 水 樹	450×450	420H	MHB	1	既製コンクリート樹
①c	雨 水 樹	450×450	490H	MHB	1	既製コンクリート樹
①d	雨 水 樹	450×450	470H	MHB	1	既製コンクリート樹
①e	雨 水 樹	450×450	550H	MHB	1	既製コンクリート樹
①f	雨 水 樹	600×600	660H	MHB	1	既製コンクリート樹
①g	雨 水 樹	600×600	730H	MHB	1	既製コンクリート樹
①h	雨 水 樹	600×600	890H	MHB	1	既製コンクリート樹
①i	雨 水 樹	600×600	1010H	MHB	1	既製コンクリート樹
①j	雨 水 樹	600×600	1120H	MHB	1	既製コンクリート樹
①k	雨 水 樹	600×600	610H	MHB	1	既製コンクリート樹
①l	雨 水 樹	600×600	730H	MHB	1	既製コンクリート樹
①m	雨 水 樹	600×600	840H	MHB	1	既製コンクリート樹
①n	雨 水 樹	600×600	680H	MHB	1	既製コンクリート樹
①o	雨 水 樹	600×600	790H	MHB	1	既製コンクリート樹
①p	雨 水 樹	600×600	850H	MHB	1	既製コンクリート樹
①q	雨 水 樹	600×600	770H	MHB	1	既製コンクリート樹
①r	雨 水 樹	600×600	840H	MHB	1	既製コンクリート樹
①s	雨 水 樹	600×600	970H	MHB	1	既製コンクリート樹
①t	雨 水 樹	600×600	1050H	MHB	1	既製コンクリート樹
②a	雨 水 樹	450×450	300H	MHB	1	既製コンクリート樹
②b	雨 水 樹	450×450	350H	MHB	1	既製コンクリート樹
②c	雨 水 樹	450×450	460H	MHB	1	既製コンクリート樹
②d	雨 水 樹	450×450	560H	MHB	1	既製コンクリート樹
②e	雨 水 樹	600×600	640H	MHB	1	既製コンクリート樹
②f	雨 水 樹	600×600	760H	MHB	1	既製コンクリート樹
②g	雨 水 樹	600×600	890H	MHB	1	既製コンクリート樹
②h	雨 水 樹	450×450	430H	MHB	1	既製コンクリート樹
②i	雨 水 樹	450×450	540H	MHB	1	既製コンクリート樹
②j	雨 水 樹	600×600	640H	MHB	1	既製コンクリート樹
②k	雨 水 樹	450×450	580H	MHB	1	既製コンクリート樹
②l	雨 水 樹	600×600	640H	MHB	1	既製コンクリート樹
②m	雨 水 樹	600×600	770H	MHB	1	既製コンクリート樹
②n	雨 水 樹	600×600	850H	MHB	1	既製コンクリート樹
③a	雨 水 樹	450×450	300H	MHB	1	既製コンクリート樹
③b	雨 水 樹	450×450	410H	MHB	1	既製コンクリート樹
③c	雨 水 樹	450×450	460H	MHB	1	既製コンクリート樹
③d	雨 水 樹	450×450	580H	MHB	1	既製コンクリート樹
③e	雨 水 樹	600×600	690H	MHB	1	既製コンクリート樹
③f	雨 水 樹	600×600	750H	MHB	1	既製コンクリート樹

記号	名 称	種 類	深さ	蓋	数量	備 考
③g	雨 水 樹	600×600	890H	MHB	1	既製コンクリート樹
③h	雨 水 樹	600×600	940H	MHB	1	既製コンクリート樹
③i	雨 水 樹	600×600	1020H	MHB	1	既製コンクリート樹
③j	雨 水 樹	600×600	1090H	MHB	1	既製コンクリート樹
③k	雨 水 樹	600×600	1240H	MHB	1	既製コンクリート樹
④a	た め 樹	450×450	450H	ケレチンク	1	既製コンクリート樹
④b	た め 樹	450×450	450H	ケレチンク	1	既製コンクリート樹
④c	た め 樹	450×450	450H	ケレチンク	1	既製コンクリート樹

※既設公共樹（3か所）は残置とし、流入口のキャップ止め、蓋の天端調整を行うこと。

凡 例 (撤去)

記号	名称	使用場所		管 種
――――	給水管	地中埋設	屋外	硬質ポリ塩化ビニル管 H I V P
		一般配管	屋内、隠ぺい	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 S G P－V B
			屋内、露出	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 S G P－V B
			土間下	硬質ポリ塩化ビニル管 H I V P
―――	排水管	地中埋設	屋外	硬質ポリ塩化ビニル管 V P
		一般配管	屋内、隠ぺい	硬質ポリ塩化ビニル管 V P
-----	通気管	一般配管	屋内、隠ぺい	硬質ポリ塩化ビニル管 V P
―― ――	給湯管	一般配管	屋内、隠ぺい	耐熱性ライニング鋼管 S G P－H V A
			屋外、露出	耐熱性ライニング鋼管 S G P－H V A
――g――	ガス配管	地中埋設	屋外	配管用炭素鋼鋼管 S G P－白
		一般配管	屋外、露出	配管用炭素鋼鋼管 S G P－白
		一般配管	屋内、隠ぺい	配管用炭素鋼鋼管 S G P－白
――x――	消火配管	屋外		配管用炭素鋼鋼管 S G P－白
		一般配管	屋内、隠ぺい	配管用炭素鋼鋼管 S G P－白

凡 例 (撤去)

記号	名 称	備 考
Ⓐ ✕	ゲート弁 類	JIS 10K
ⓧ	埋設ゲート弁 類	JIS 10K
⊗	単水栓	
⦿	単湯栓	
⦿	混合水栓	
◎	フラッシュバルブ	
□⊗	水栓柱	
⊠	散水栓	
Ⓜ	量水器（既設）	
○	汚水樹	樹脂製
⊗	汚水樹	インバート樹
⊕	雨水樹	コンクリート樹
♀	一ロガスヒューズコック	
♂	ニロガスヒューズコック	
G M	ガスメーター	事業者貸与品

撤去工事共通特記

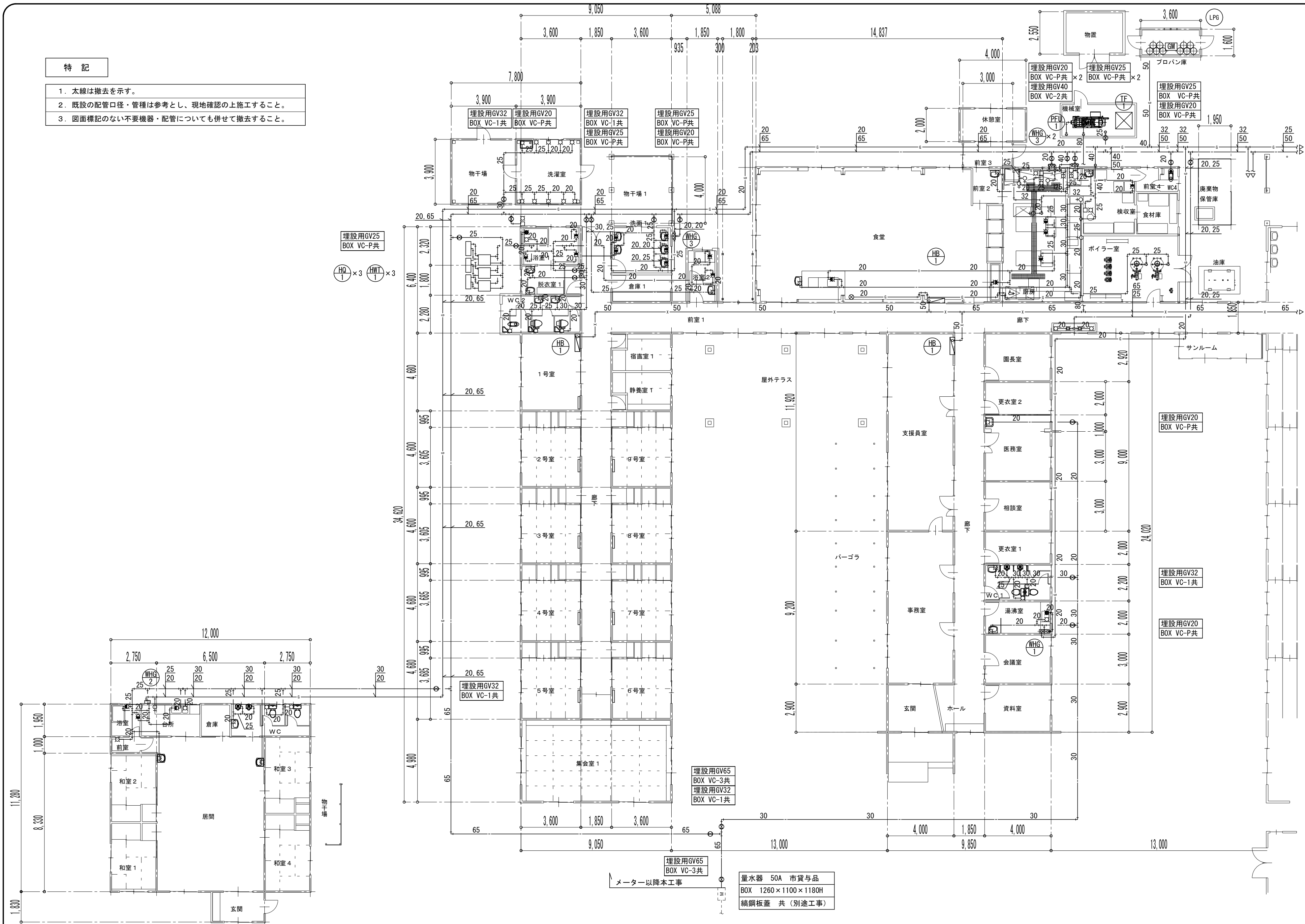
- 撤去図は参考とし、現地合わせにて全て撤去すること。
- 撤去材は適切に場外搬出及び処分を行うこと。

旧白兔はまなす園解体工事				CHECKED BY.				株式会社 白兔設計事務所	鳥取県知事 登録番号 第05-142 管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 藤田 浩明	PROJECT.NO 2024-35 DRAWING.NO M-8	DATE 2025.5 SCALE -	DRAWING BY. 一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行
排水・雨水排水設備 各樹寸法表・凡例												

- 特 記
1. 太線は撤去を示す。

2. 既設の配管口径・管種は参考とし、現地確認の上施工すること。

3. 図面標記のない不要機器・配管についても併せて撤去すること。



旧白兔はまなす園解体工事

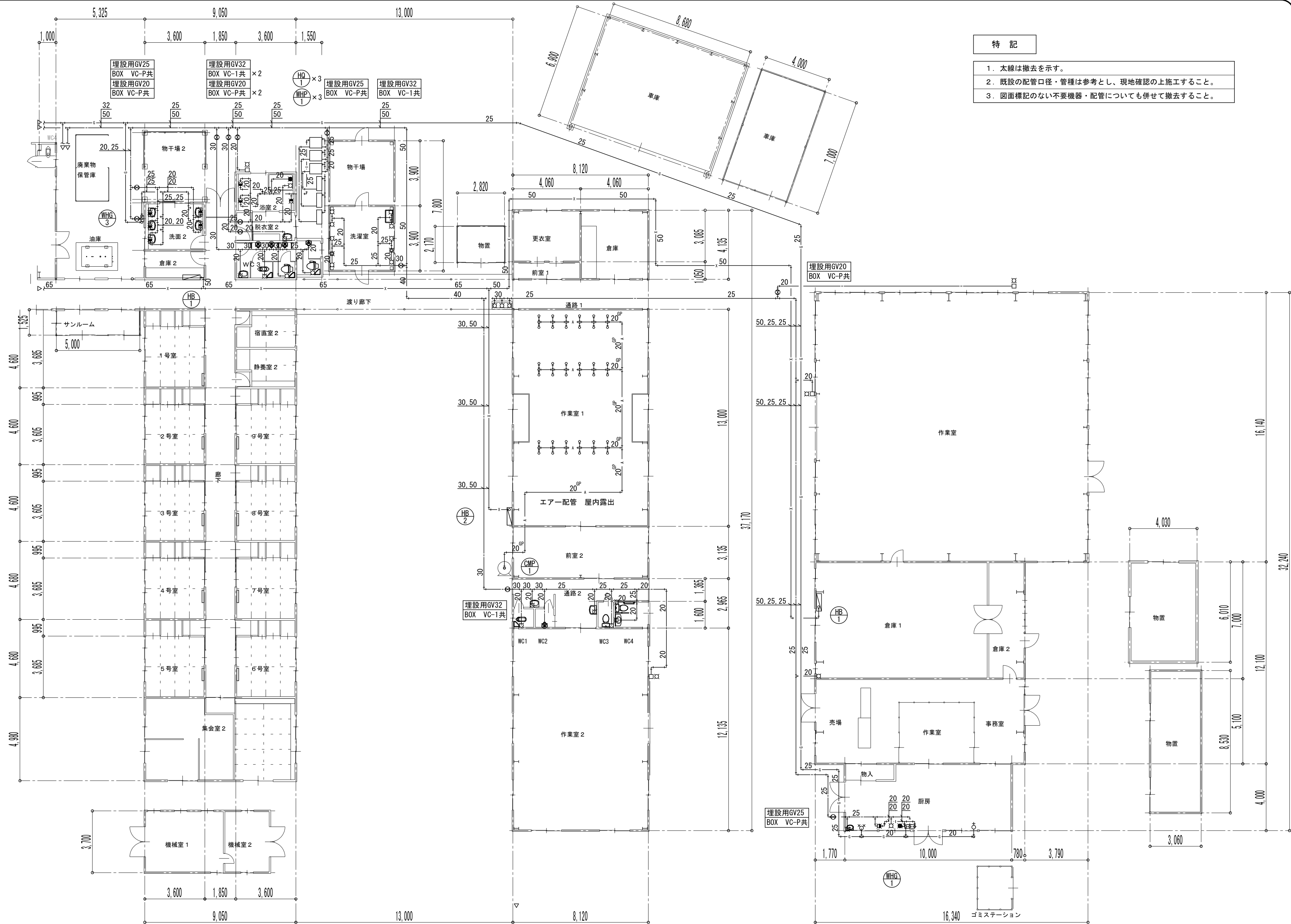
給水・給湯・ガス設備 平面図 (1)

CHECKED BY.

株式会社 白兔設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士 (一級建築士登録番号 202791) 飯田 浩明

PROJECT.NO	DATE	DRAWING BY.
2024-35	2025. 5	一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行
DRAWING.NO	SCALE	
M-9	1/150	



- 特 記
1. 太線は撤去を示す。

2. 既設の配管口径・管種は参考とし、現地確認の上施工すること。

3. 図面標記のない不要機器・配管についても併せて撤去すること。

旧白兎はまなす園解体工事

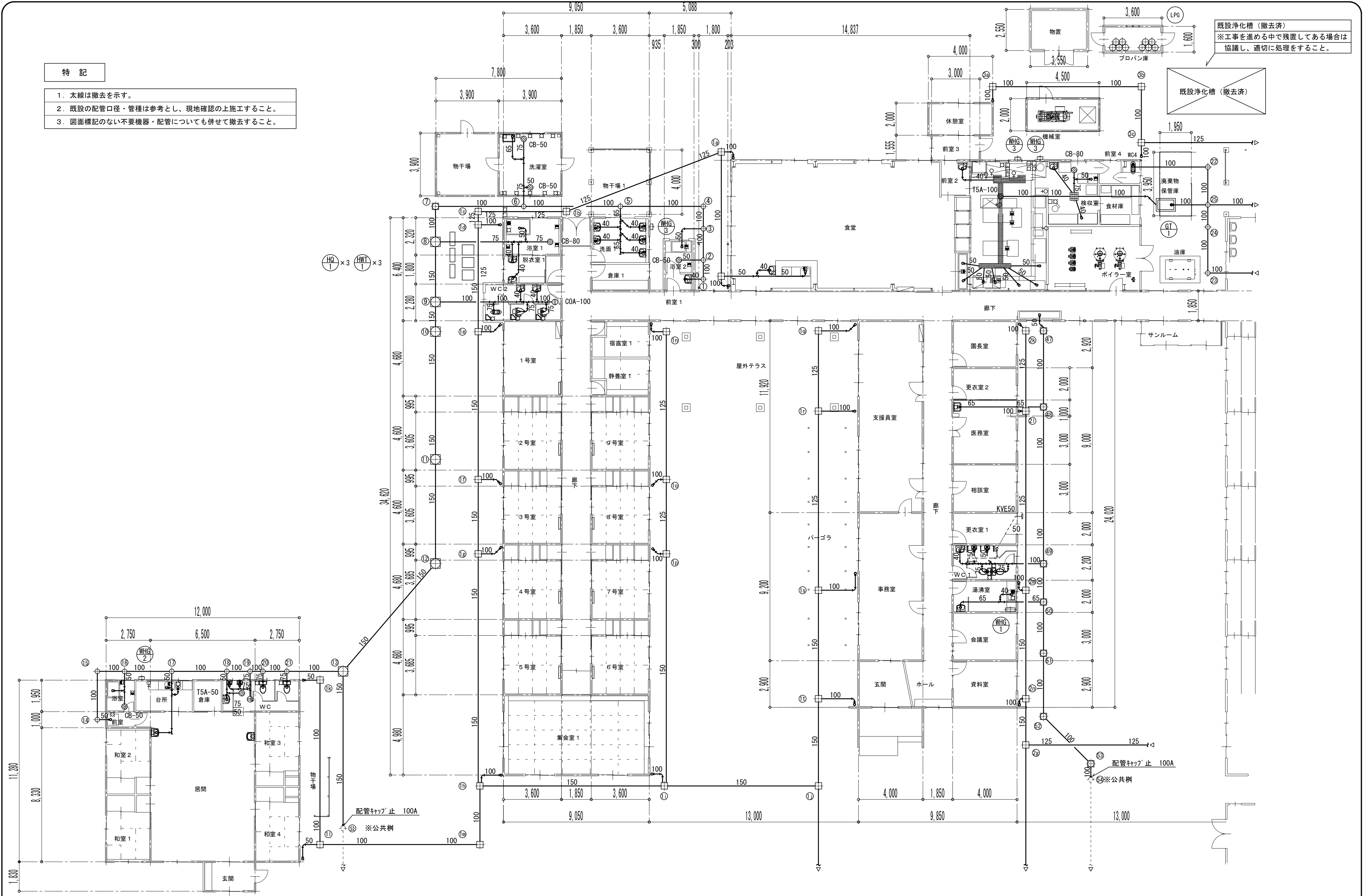
給水・給湯・ガス設備 平面図（2）

CHECKED BY.

株式会社 白兎設計事務所

鳥取県知事 登録番号 第05-142
管理建築士（一級建築士登録番号 202791） 飯田 浩明

PROJECT.NO	DATE	DRAWING BY.
2024-35	2025. 5	一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行
DRAWING.NO	SCALE	
M-10	1/150	



- 特 記
1. 太線は撤去を示す。

2. 既設の配管口径・管種は参考とし、現地確認の上施工すること。

3. 図面標記のない不要機器・配管についても併せて撤去すること。

